2021年度 シラパス 日本工学院専門学校

### 2021年度 日本工学院専門学校

## ダンスパフォーマンス科

# OLD SCHOOL2

対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	SEIJI/Hicky/ATSUSHI/ゴリキング			実務 経験	有	職種	プロダンサー				

#### 授業概要

この科目ではOLD SCHOOLを代表するダンスジャンルであるブレイクダンス、ロックダンスポップ、それぞれのジャンルの基本ステップや体の動きを レッスンを通して修得します。基礎となるステップや技、コンビネーションの習得と共に、ソウルダンスからの流れをくむグルーブや音楽理解力を身 に付けます。Lockin、Popに関しては修了公演リハーサルを通して高度なコンビネーションを使った作品を作ります。

## 到達目標

この科目ではHIP HOPのルーツともなるOLD SCHOOLの基礎を中心に学びます。表現の幅を広げストリートダンスへの理解を深め、ロッキンではキレやグルーブ、ポップでは高度なアイソレーション力、プレイキンではフロアを使った動きの習得を目指します。また基礎動作を応用したロックダンス、ポップの振付を踊れるようになる事を目標とします。

# 授業方法

この科目ではブレイくダンス、ロックダンス。ポップの基礎的な動きを覚えます。ストリートダンスに必要なアイソレーションやリズムトレーニング を修得したうえで基礎ステップや体の使い方を学びます。その為毎レッスン十分な基礎練習をしたうえで、技、コンビネーションへの取り組みを行い ます。

### 成績評価方法

成果発表 50% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 平常点 50% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

### 履修上の注意

前回レッスンの動き・ステップ。振り付けを自主練習して実習に臨む事。発表会リハーサルはプロフェッショナルダンス1でも行います。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

## 教科書教材

適時レジュメ・資料を配布する

回数	授業計画
第1回	ATSUSHI Pop 表現力を促すためのコンビネーション
第2回	ATSUSHI Pop 表現力を促すための振付け
第3回	ATSUSHI Pop 表現力を促すための振付け+ルーティーン
第4回	SEIJI先生 Lock 表現力を促すための振付け+ルーティーン+コンビネーション
第5回	SEIJI先生 Lock 複数のコンビネーション
第6回	SEIJI先生 Lock 複数のコンビネーションを連続して実践できるようになる

2021年度 シラパス 日本工学院専門学校

2021年度 日本工学院専門学校					
ダンスパフォーマンス科					
OLD S	CHOOL 2				
第7回	ATSUSHI Pop 表現力を促すための振付け+ルーティーン+コンビネーション				
第8回	ATSUSHI Pop 複数のコンビネーション				
第9回	ATSUSHI Pop複数のコンビネーションを連続して実践できるようになる				
第10回	実習班ごとに公演用の振付を習得する 前半パート				
第11回	実習班ごとに公演用の振付を習得する 中盤パート				
第12回	実習班ごとに公演用の振付を習得する 後半パート				
第13回	実習班ごとに公演用の振付+構成を付ける 前半パート+ソロ及びユニゾンなどのパート				
第14回	実習班ごとに公演用の振付+構成を付ける 中盤パート+ソロ及びユニゾンなどのパート				
第15回	実習班ごとに公演用の振付+構成を付ける 後半パート+全体構成確認				